令和元年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	12	事業No.	104		
会計	一般会計				
事業区分	政策	実施区分	継続		
開始	H24	終了			

事務事業名	児童発達支援センター事業			
担当課等名	子育て支援課			
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画	○	地域福祉計画	
	法令・例規等		児童福祉法	
			障がい者総合支援法	
事業目的	対象	飯田、下伊那の障がい児		
	意図	早期療育のため施設利用を希望する保護者の要望に的確に応え、利用児童の特性に沿った支援をします。利用児童の障がいの理解と軽減を図ります。		

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	在籍児童数は定員の１．１３倍、１日平均３４人の利用があり、相談支援専門員による利用計画作成数は５８人実施しました。様々な障がい特性に応じた発達支援・家族支援が必要であると共に、保育園・幼稚園との綿密な連携会議が求められています。また職員の資質向上と、地域・医療・教育との連携が重要です。

1年度取組

取組内容

児童福祉法に定める児童発達支援センターとして「こども発達センターひまわり」を運営します。

運営にあたり、職員の専門性を高める研修事業を継続的に実施します。飯伊地域の療育の拠点として、PDCAにより実践を強化しつつ、個々に合わせて地域の保育園等への移行を支援していきます。

また、発達支援・家族支援について、福祉・医療・保健・教育の諸機関と連携し、支援体制を整備しながら実践を重ねていきます。

経費の内容	事業費(千円)
臨時職員賃金	14,885
代替職員雇用賃金	3,585
送迎車両運転及び施設営繕業務委託料	2,426
賄材料費	4,625
理学療法訓練等委託料	1,086
光熱水費	2,772
使用料及び賃借料	1,978
その他の経費	5,685

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 実績	平成30年度 計画	令和元年度 計画	令和2年度
通所児童在籍児童数	人	45	45	45	
年間新規利用児童数	人	14	12	12	
年間退所児童数	人	14	12	12	
利用計画作成	人	61	65	65	
継続支援計画作成	人	101	100	100	

1年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	37,042
国庫支出金	0
県支出金	315
地方債	0
その他	26,724
一般財源	10,003

特定財源内訳及び補足事項

（県）地域福祉総合助成金（１/２）
（そ）発達支援センター利用負担金（他町村分）　7,594千円
（そ）児童発達支援給付費負担金　15,213千円
（そ）発達支援センター通所利用者負担金　1,077千円
（そ）諸収入　2,840千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	2	4	10	1	23,433 0	発達支援センター管理費
2	1	3	2	4	10	2	3,585 0	代替職員雇用事業費
3	1	3	2	4	11	1	10,024 0	発達支援センター事業費
4								
5								
6								
7								